

2022年7月1日

各位

株式会社大和証券グループ本社

### 資産裏付型セキュリティトークンの公募に関するお知らせ

このたび、株式会社大和証券グループ本社（以下「大和証券グループ本社」）傘下の大和証券株式会社（以下「大和証券」）は、ケネディクスグループが運用するファンド（以下、「ケネディクスグループ」）をオリジネーターとする資産裏付型セキュリティトークン（以下「資産裏付型 ST」）<sup>1</sup>の募集（セキュリティトークンオファリング、以下「STO」）において、引受事務主幹事を務めましたので、お知らせいたします。

今回募集を実施する資産裏付型 ST は、物流施設の不動産信託受益権を裏付に受益証券発行信託を組成し、当該受益証券発行信託の受益権を小口化したセキュリティトークンとして投資家へ販売することを予定しています。これまで国内で組成された不動産を原資とした受益証券発行信託のうち、過去最大の募集金額となる予定です。

大和証券では、本年1月に STO の取扱いが可能な体制を整えており、本資産裏付型 ST における大和証券の引受事務主幹事拝命は、2022年2月に募集を実施したケネディクスグループをオリジネーターとする資産裏付型 ST に続く2号案件となります。

大和証券グループは、STO 及びブロックチェーン技術を、中期経営計画「“Passion for the Best” 2023」において基本方針として掲げる「クライアントファーストとクオリティ No.1 の実現」及び「ハイブリッド戦略による新たな資金循環の確立」の実現における重要技術であると位置づけ、STO 及びブロックチェーン技術のビジネス活用について積極的に取り組んでいます。

今後も、「金融・資本市場のパイオニア」として、ブロックチェーン等の先端技術を活用し、事業会社のお客様に対しては、保有アセットのセキュリティトークン化等を通じた多様な資金調達手段の提供を、投資家のお客様に対しては、資産裏付型 ST による魅力的な投資機会の提供を行い、社会に対して新たな価値を提供していきます。

なお本件は金融商品取引所が定める適時開示基準に該当いたしません。

以上

---

1 「資産裏付型 ST」とは、不動産、再生エネルギー等の資産を裏付けとした、有価証券の性質を有するトークンであり、ブロックチェーン等の先端技術を活用して発行・管理される金融商品。我が国においては2020年5月1日に施行された改正金融商品取引法及び関連する政府令の改正施行により「電子記録移転有価証券表示権利等」として規定された。

※本書面は、受益証券発行信託スキームを用いた資産裏付型 ST の取扱いについて、一般向けの公表のみを目的としたプレスリリースであり、日本国内外を問わず個別の金融商品等への募集・勧誘を目的とするものではありません。